

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束研修にとどまらず、利用者家族等の顧客満足度を高めるために職員の資質向上を確保する研修に参加の機会が増えることを期待したい。	身体拘束をはじめ資質向上を確保するため研修に参加し、日々の支援に活かす。	外部の研修に参加したスタッフによる内部研修を行い知識の共有を行うとともに日々の支援方法について話し合う。	12ヶ月
2	33	看取りの実践は、家族との連携を深めることに意識づけが行われている。重度化や終末期の看取り研修会への参加は内部研修に活かして、家族等の理解を一層深める機会を設けて、看取りの実践工夫が期待される。	看取りに関する研修に参加し重度化や終末期に向けた支援ができる体制づくりを行う。	看取りの研修に参加したスタッフによる内部研修を行う。看取りについて必要な医療・介護支援について話し合う。看取りについての理解を深める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。